

# 2013年発売



## DVD BOX II 内容

- ・部落の心を伝えたい 11巻～20巻（計10巻）  
全巻 字幕あり、なし チャプター選択
- ・各巻のパッケージ

ライブラリー価格 450,000円+税

2009年～2012年制作の  
人気シリーズ『部落の心を伝えたい』  
11巻～20巻がDVD BOX IIになりました。

### 第11巻 「あすなろを生きる」—野上 早苗—

40年以上も続く福岡の「あすなろ解放学級」。  
今も地区内外から毎週大勢の人たちが集い、  
学び合い、話し合い、笑い、涙する。  
代表の野上早苗さん(58)が語る、一人からはじまる解放運動とは。

### 第12巻 「若い力は今」—吉岡 純—

自らの差別体験を通して、「差別をなくす人生」を生きる  
吉岡純さん(27)。今、講演依頼が相次ぐ。  
若さ溢れる熱く力強い語りは、  
行政・企業・学校で大きな反響を呼んでいる。

### 第13巻 「母娘で問うた部落差別」—坂田かおり・愛梨・瑠梨—

鳥取県米子市を拠点に幅広く活動する坂田かおりさん。  
愛梨さん・瑠梨さんとの母娘講演が今、大きな反響を呼んでいる。  
実体験を下に、部落差別をはじめあらゆる差別に NO！を。

### 第14巻 「人権感覚を磨きませんか」—大湾 昇—

沖縄出身の父と部落出身の母の下、  
徳島県で生まれ育った大湾さん。  
心理テストや自筆のマンガを使った講演が  
人権問題を分かり易く説き起こす。

### 第15巻 「夫婦で差別と聞います！」—石井眞澄・千晶—

琵琶湖の辺、結婚3年の石井夫妻。  
部落出身の妻と部落外の夫は  
結婚差別を契機に講演活動を始めた。  
異なる立場からの夫婦講演が差別の実態を重層的に暴いていく。

### 第16巻 「ドラゴン流“人権とダンス”」—松本柳子—

年齢・性別・障がいの有無を問わない150人が  
FDF(Fighting Dragon Family)のメンバー。  
ダンスで育む「人のつながり」「心の癒し」

### 第17巻 「仕事作りが私の仕事」—植並鈴枝—

中学3年での父の死。以後、学業と仕事を両立させ、  
あらゆる働く現場を体験。  
それが現在の仕事=就職が困難な人たちの  
就労支援に結びついた。

### 第18巻 「無知を許さず」—浦本誉至史—

浦本誉至史さん(47)が体験した差別事件の真相とは？  
また、研究者として、江戸の被差別民衆から学んだものとは？  
「無知」をキーワードにあらゆる人権問題の本質に迫る。

### 第19巻 「差別を許さない自分づくり」—長谷川サナエ—

「寝た子を起こすな」の風潮が根強く残る新潟で、  
しかも女性という立場で、30年に亘り解放運動をリードしてきた  
長谷川サナエさん(66)その曲げない生き方を見つめる。

### 第20巻 「52歳の立場宣言」—岡潤爾—

岡潤爾さん(52)は、牛馬の皮剥ぎ職人として生きてきた。  
今、熊本で部落解放運動のリーダーを務める。  
6年前の差別事件を契機に自己を解放、「本音で語り、共感し、本気で動く」日々である。

(株)オプチカル 販売課 教育映像係  
香川県高松市屋島西町2484-8  
TEL 087-841-1100  
FAX 087-841-1101

## 「更池の語り部」—吉田小百合—

第1巻

なんで読み書きできへんねん… 学校行かれへんから。  
なんで学校行かれへんねん… 金ないからです。  
なんで金ないねん… 仕事ないんです。  
なんで仕事ないねん… そこに部落差別があるからです。  
差別の中で生きてきた誇り、生いたち、子育て、  
命を慈しむ思いが綴られる。

## 「人の値うちを問う」—江口いと—

第2巻

人権の詩集『人の値うち』で広く知られる江口さんは、1912年生まれ。  
息子の差別、孫の差別と三世代にわたる差別と闘ってきた。  
就職・結婚・学校現場での差別体験を乗り越え、  
今も解放の希いに生涯を賭け続けている…。

## 「あした元気になあれ」—松村智広—

第3巻

人権問題を明るく前向きに捉える松村さん。  
人を引きつけてやまない“元気の出る”講演を紹介し、  
13年ぶりに現場復帰し、顔の見える教師として生徒の中にとび込み、  
ありのままを晒しながら、差別を許さない人間を育てることを決意した  
松村さんの姿を追う。

## 「人の世に熱と光を」—清原隆宣—

第4巻

21世紀の人権文化の思想的原点である『水平社宣言』。  
その精神を清原隆宣さんは、ズバリ「水平のものさし」の見直しという。  
人はなぜ平等になれないのか、なぜ尊敬し合えないのか。  
西光万吉の系譜を引く清原さんを通して、『水平社宣言』の核心を描く。

## 「峠を越えて」—森口健司—

第5巻

あらゆる差別をなくしたい。  
森口健司さんは、その果てしない闘いに生涯をかけている。  
中学教師としてユニークな同和教育を実践。

## 「差別っていったい何やねん」—川口泰司—

第6巻

世代を超えて伝えなければならない強い思いがある。  
差別のない社会を願い、生きてきた父や母、祖母、多くの先輩たち。  
川口泰司さんは、その思いを熱く語り継ぐ新世代である。

## 「人間の尊厳を求めて」—森田益子—

第7巻

部落解放同盟中央執行委員婦人対策部長や高知市会議員、  
県会議員などを歴任。現在は(社)高知市労働事業協会理事長として  
若々しくエネルギーに前線を指揮している。  
貧しく苦しい生いたちから学び、人との出会いや長い闘いの中で  
身につけた理論と実践の後に、成果という大きな足跡が遺っている。

## 「ぬぐもりを感じて」—中倉茂樹—

第8巻

山と川に抱かれた徳島県吉野川市生まれの中倉さん。  
「いじめ」に遭いつづけた小学校時代。  
部落民宣言で知った人の「ぬぐもり」。そして、結婚差別と闘う「今」

## 「私からはじまる人権」—柴原浩嗣・宮前千雅子—

第9巻

2人は1993年に結婚、ともに人権問題に深くかかわる人生を選択してきた。  
3人の子どもたちに恵まれた今、一番の問題は小学6年生になった上の子に、  
部落出身をどう伝えていくかということ。仕事の上で、生活の場で、  
2人の共通のテーマはまさに「私からはじまる人権」の実践であり、  
「そして、あなたは?」の問いかけである。

## 「えびす舞に思いをのせて」—辻本一英—

第10巻

徳島市国府町出身。被差別民の生活文化や伝統芸能の調査研究と  
掘り起しのとり組みをライフワークとしている。  
地元では、自主夜間学校(識字学級)、芝原生活文化研究所などを  
主宰しながら、阿波木偶箱廻しを復活する会の仲間とともに、  
講演活動を精力的にこなしている。

## 『部落の心を伝えたい』

DVD BOX I (2008年発売) も  
好評ロングセラー中です。



### DVD BOX I 内容

- ・部落の心を伝えたい 1巻～10巻 (計10巻)  
全巻 字幕なし
- ・1～10巻のシナリオ集
- ・登場人物のメッセージ
- ・監督のインタビュー
- ・各巻のパッケージ

ライブラリー価格 450,000円+税

**(株)オプチカル 販売課 教育映像係**

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101